

ノリ養殖情報 第23号

平成29年2月13日

福岡県水産海洋技術センター有明海研究所

1 養殖状況

2月10日に開催された第5回共販の結果は、生産枚数2億291万枚(前年同期比108%)、金額31億7,250万円(同114%)、平均単価15.63円(同+0.92円)でした。

2 海況(13日満潮時・右表)

水温:平均9.3℃と、平年並みでした。

比重:平均21.7でした。

栄養塩:平均3.0マイクロ($\mu\text{g}\cdot\text{at}/\text{L}$)でした。

プランクトン:沈殿量は平均4.2cc/100Lで、主な種類は珪藻(スケルトネマ)でした。

潮位:現在、干潮時の潮位はほぼ潮汐表どおりです。

3 ノリの生長、病害など(13日調査、右表)

・色落ちは19地点中11点で確認され、軽度8点、中度2点、重度1点でした。

・アカは19地点中4点で確認され、軽度2点、中度1点、重度1点でした。

・ツボは確認されませんでした。

4 今後の管理

・色調はやや回復していますが、プランクトンが増加し、今後カラマに向かうため、沖側漁場を中心に色落ちが再び進行すると思われます。

・摘採可能な網は、色があるうちにすみやかに摘採してください。

・沖の漁場はノリを短めにして、海況が好転するまで、あきらめずに網の管理を行ってください。

・今後アカの感染拡大が予想されます。網の高さはハラで2.1m(吊り口で2.3m)を維持して下さい。ただし、潮の引き具合、天候により現場で調整を行ってください。

2月13日(旧暦17日)満潮時の海況

漁場名	調査点	水温(°C)	比重	栄養塩($\mu\text{g}\cdot\text{at}/\text{L}$)	プランクトン(cc/100L)	アカ	色落ち
4号	1	8.9	17.4	20.4	0.9	▲	○
6(2)号	12	9.5	22.4	0.8	-	○	○
七つはぜ	11	9.4	22.3	0.1	5.6	○	○
よりあわせ	A	8.1	17.9	16.6	-	○	○
えどなかつ	2	8.6	21.2	4.3	-	●	○
にしのおつ	3	8.5	20.7	5.4	3.4	★	○
たかつ	4	9.5	22.1	0.3	-	○	●
せいどまり	B	9.2	21.8	0.9	6.9	○	●
13号	10	9.3	22.2	1.2	-	○	●
20号	9	9.5	22.2	1.2	2.2	○	○
24号	8	9.6	22.3	0.1	-	○	●
ひゃっかん	5	9.5	22.5	0.2	6.8	○	○
22(1)号	6	9.7	22.6	0.6	-	○	▲
25号	7	9.6	22.7	0.0	7.0	●	●
33号	16	9.8	22.8	0.1	-	○	★
43号	13	9.7	22.3	0.0	2.5	○	▲
43号	14	9.6	22.2	4.3	-	○	●
44号	15	9.6	22.8	0.3	2.4	○	●
45号	C	9.7	22.9	0.1	-	○	●
平均		9.3	21.7	3.0	4.2	4/19地点	11/19地点

※アカ・色落ちの程度:○なし、●軽度、▲中度、★重度

※プランクトン沈殿量は速報値です。